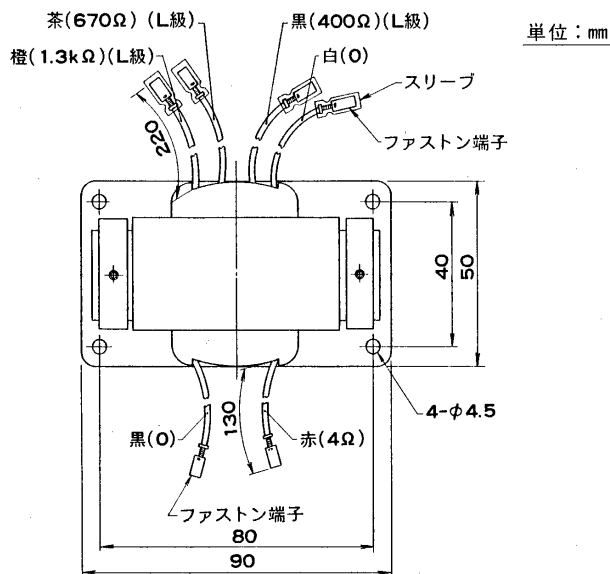


## 対象機種

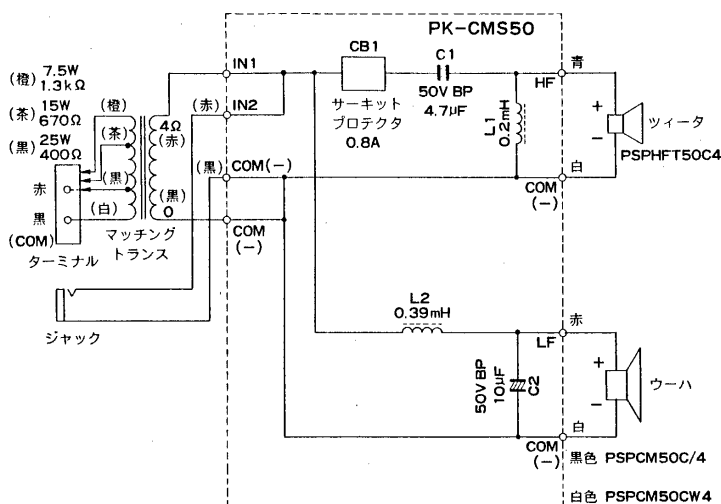
# AFB-H371 (ASP-371H(K),(W)用)

このたびは東芝マッチングトランスをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
お求めのマッチングトランスを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

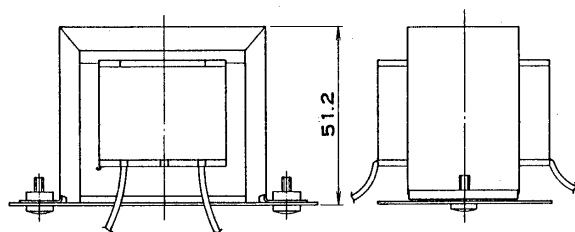
## 各部のなまえと大きさ



## 接続図

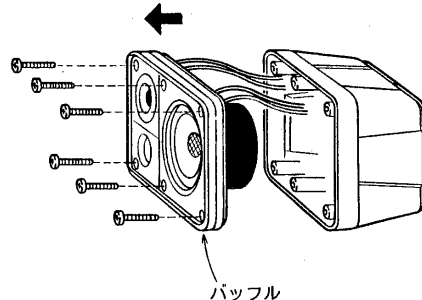
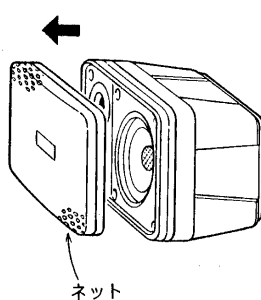
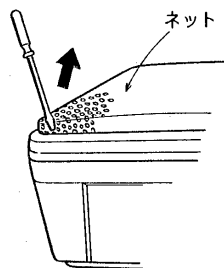


ASP-371H(K),(W)にマッチングトランスを取付けたときの接続図



## 取付けのしかた

- 取付にあたり、プラスドライバーと細目のマイナスドライバーをご用意ください。
- ①ネットをはずします。(細目のマイナスドライバーを用いて四すみをゆっくりこじあげてください。)
- ②ねじ6本をはずしてバッフルをとりはずします。(スピーカ端子からコードを抜いてください。)

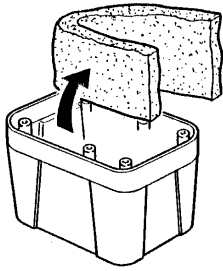


工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

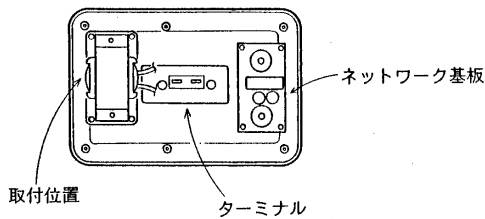
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了>

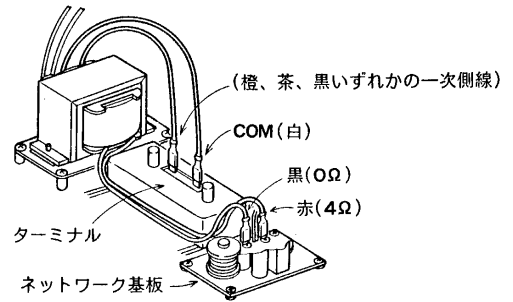
③ 吸音材をはずします。



④ マッチングトランスを取付けます。  
(トランスの2次側を内側に向けてください。)



⑤ ターミナル・ネットワーク基板間の配線(赤・黒)を取りはずしマッチングトランスの一次側線を下図のように、プッシュターミナルに取付けます。

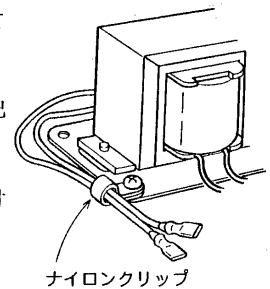


⑥ 二次側の線をネットワーク基板に上図のように取付けます。

⑦ 一次側の不用な2本の線は切るか、付属のナイロンクリップを用いて止めてください。

⑧ 吸音材を取付け、スピーカへの配線を接続します。

⑨ バッフルを取付け、ネットを取付けて終わりです。



●スピーカ、マッチングトランスの接続は接続図をよくご覧になって誤配線しないようにしてください。また、ねじの締め忘れ、線くずをスピーカボックス内に残さぬよう注意してください。

## 使用上のご注意

●単頭ジャックはマッチングトランスの2次側に接続されておりますので、マッチングトランスを取付けて使用するときは100V給電用として単頭ジャックは使用できませんのでご注意ください。

## 仕様

適合スピーカ	ASP-371H(K)、(W)
定格入力	25W (400Ω端子にて)
入力インピーダンス	400Ω (25W)、670Ω (15W)、1.3kΩ (7.5W)、(100Vライン)
スピーカの出音レベルの種別	400Ω、670Ω、1.3kΩいずれの入力インピーダンスでもL級
出力インピーダンス (スピーカ側)	4Ω
周波数特性	20Hz~20kHz ±1dB以内 (1W時)
挿入損失	1dB以下 (1kHz、1W)
絶縁抵抗	DC500V、100MΩ以上
耐電圧	AC1kV 1分
質量	約690g
付属品	取扱説明書..... 1 M4×10 Tバインドねじ..... 4本 ナイロンクリップ..... 1個